



オートテーパーTM

TCE-700 TCE-700
シーケンスタイプ

故障かな?と思った時は

こんなとき

●故障かな?と思った時は、修理をご依頼の前に、下記の点をお調べください。

注意



異常がある場合は、ご自分で修理をしないでください。
異常作動などにより、ケガをすることがあります。

症 状	要 因	処 置
テープが出て こない・詰まる	カッター(刃)が正しくセットされていますか? (替刃の交換をしましたか?)	オートフィードカッターユニットを はずして、正しくセットしなおして ください ☞17・36ページ参照
	オートフィードカッターユニットの 中にテープが詰まっていますか?	オートフィードカッターユニットを はずして、確認してください ●詰まったテープの取り出しかた ☞22ページ参照
	テープが、出口の上側に当たるとき (押さえる圧力が不足しています)	プレッシャー(圧力)つまみを(H) の方向へ強めてください または、はくりローラーが摩耗して いるので交換してください
	テープが、出口の下側に当たるとき (押さえる圧力が強すぎます)	プレッシャー(圧力)つまみを(S) の方向へ弱めてください
	テープが、はくりローラーと一緒に 巻き込んでしまうとき	プレッシャー(圧力)つまみを(S) の方向へ弱めてください
	テープの粘着剤が、シリコン系の時	そのテープは使用できません
	テープをセットしたまま長時間使用 しないで放置しましたか? テープが貼りついていることがあります	オートフィードでご使用の場合は はじめに、送りキー▼で少しテー プを送り出してからご使用ください
	テープ巻からテープをはがす時に、 強い力が必要ではありませんか?	テープ巻からはがしにくいテープ は、使用できない場合があります
カッターが切れ ない	カッター(刃)に粘着剤がついてい ませんか?	除光液やアルコールなどで拭いて 粘着剤を取り除いてください
	テープの切り口が不揃いですか? 但し、テープの特性によっては、発生 する場合もあります	カッター(刃)が摩耗していますの で交換してください ☞17・36ページ参照
	カッター(刃)を時々、交換していま すか?	
	カッター(刃)が正しくセットされて いますか? (替刃の交換をしましたか?)	オートフィードカッターユニットを はずして、正しくセットしなおして ください ☞17・36ページ参照
	オートフィードカッターユニット裏の、 カッタースプリング(板)のネジが ゆるんでいませんか?	

注意



異常がある場合は、ご自分で修理をしないでください。
異常作動などにより、ケガをすることがあります。

症 状	要 因	処 置
テープがカールする	テープを押さえる圧力が不足しています	プレッシャー（圧力）つまみを（H）の方向へ強めてください または、はくりローラーが摩耗しているので交換してください ☞ 38ページ参照
テープの長さが設定どおりに切れない	両面テープのとき （設定長さより長めになります）	別売部品「アタッチメント」で補正できます ☞ 37ページ参照
	紙テープのとき （設定長さより長めになります）	
	粘着力の弱いテープのとき （設定長さに対してバラツキます） ※保護フィルムテープなど	
	テープ幅が細いとき （テープ蛇行し斜めに切れます）	別売部品「テープ押さえガイド」で補正できます ☞ 37ページ参照
	伸び縮みするテープのとき （設定長さより短かめになります）	伸び縮みするテープや、粘着力の弱いテープは、一定の長さに送れないので、正確にカットすることはできません
自動送り（オートフィード）にならない（キー操作はできるとき）	本体の電源は入っていますか？	電源プラグ、電源スイッチを確認してください
	オートフィードカッターユニットのコネクタが差し込まれていますか？	コネクタを正しく差し込んでください
	オートフィードカッターユニットのスイッチが「ON」ですか？	センサースイッチを「ON」にしてください
	センサー部分が汚れていませんか？	綿棒や歯ブラシなどで汚れを取り除いてください
	すべて確認したのに作動しないとき	故障が考えられます オートフィードカッターユニットを交換してください
テープをリールにはめてもテープがガタつく	テープの内径は、製造メーカーにより異なるので、あわない場合があります	リールにテープを巻くなどして、リールの径を調整してください 特注リールをご希望の場合は、販売店にご相談ください
オートフィードカッターユニットが、はずれる	オートフィードカッターユニット裏のカッタースプリング（板）のネジがゆるんでいませんか？	はずして、確認してください ☞ 17・36ページ参照

注意



異常がある場合は、ご自分で修理をしないでください。
異常作動などにより、ケガをすることがあります。

症 状	要 因	処 置
自動送り（オートフィード）が止まらずに、テープが出続ける  スイッチを、OFFにして止めてください	テープがセンサーの中央を通っていますか？	テープがセンサーの中央上を通るようにセットしてください 別売部品 「テープ押さえガイド」で、補正できます ☞ 37ページ参照
	照明器具などの、強い光源が近くにありますか？	強い光源から離すか、センサーを光源の方へ向けないように設置してください ☞ 10ページ参照
	透明なテープのとき	透明度が高いと、センサーが検知できないことがあります
	黒いテープのとき	販売店にご相談ください
	上にカールするテープのとき	販売店にご相談ください
	テープの種類にかかわらず、止まらないとき	センサーの故障が考えられますので、オートフィードカッターユニットを交換してください
プレッシャーつまみが動かない	(H) か (S) のどちらかの方向に いっぱいまで回していませんか？	つまみを持ち上げるようにして、 回してみてください
どのキーを押しても全く動かない 何も表示しない	本体の電源が入っていますか？	電源プラグ、電源スイッチを確認してください
	ヒューズが切れていませんか？	ヒューズを交換してください ヒューズが切れた原因を調べて 対処してください
	すべて確認したのに作動しないとき	何かの衝撃で本体カバーがずれている可能性があります 販売店にご相談ください
 と表示される	テープが詰まっていますか？	テープを取り除いて、リセットキーを2度押してください
	作動させるとすぐErrになる	作動させた部品の故障です 修理依頼してください
	高温な場所で使用していませんか？	制御基盤は熱に弱いので、高温のため異常を示すことがあります
	しばらく使用しているうちに、急にErrになったとき	制御基盤の故障です 制御基盤を交換修理する場合、他の修理より高額になります
	すべて確認したのに作動しないとき	何かの衝撃で本体カバーがずれている可能性があります 販売店にご相談ください

こんなとき

注意



異常がある場合は、ご自分で修理をしないでください。
異常作動などにより、ケガをすることがあります。

症 状	要 因	処 置
Err と表示される	オートフィードカッターにテープ以外の物を挟んでいませんか？	挟んでいる物を取り除きリセットキーを2度押してオートフィードカッターユニットのロックを解除してください ☞ 11ページ参照
	ご使用中にセーフティーガードが、上がった状態で作動しなくなった	
	コネクタの接触不良	コネクタをまっすぐ確実に差し込んでください
	コネクタのピンが曲がっている	修理依頼してください
--- と表示される	モーターの過負荷による作動不良です	電源を切り涼しいところでしばらく放置してください
	カットする度にセーフティーガードが上がってしまう	オートフィードカッターユニットを外し、カッターを一番下まで下げた後、本体に戻し、リセットキーを2回押して解除し、カットキーを押して下さい。
まったく動かない 又は 異常表示	他電気製品が近くにありませんか？ 内蔵のコンピューターに電磁波などのノイズが加わった事が考えられます	リセットキーを2度押してください ※それでも作動しない場合は修理依頼してください

ご使用上、「Err」と表示され解除できない場合

オートフィード機能使用時、停電などで突然電源が切れた場合など

電源が切れた後、電源を入れセンサー上のテープを取り、テープ送り動作後、カチカチカチと6回音がしカットせずに停止し、表示の「Err」が点滅した場合

1. センサー上にテープがあるなしにかかわらずテープをリバースさせ、送りローラーからテープを外してください。（その後、「RESET」釦を2回押しても「Err」は解除されず、送り動作し、カチカチカチと6回音、「Err」表示の繰り返しになります。）
2. センサースイッチはONの状態では、オートフィードカッターユニットを外してください。
3. オートフィードカッターユニットのカッター刃上下動用の穴にドライバーなどで刃とシャッターを一番下まで下げてください。（取扱説明書の17頁『オートフィードカッターユニットの交換方法』の「セット方法」2.を参照願います。）
4. 「RESET」釦を2回押してください。送りローラーが回転し、同時にソレノイドが1回動作しシャッターが上がった位置になります。その直後、作動軸が上下に一往復します。この時の表示は「Err」が「---」に変わり点滅します。
5. カッター刃上下動用の穴にドライバーなどで刃とシャッターを一度一番上まで上げ、次に一番下まで下げてください。
6. オートフィードカッターユニットを本体に装着してください。
7. 「RESET」釦を2回押してください。電源が切れた前の状態に作動復帰します。
※それでも「Err」、「---」表示を解除しない場合は、修理依頼してください。

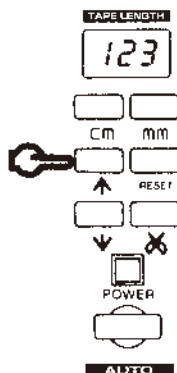
注意



必ず電源をOFFにしてください。カッターが作動して危険です。
刃に触れないでください。ケガをします。

テープが詰まったときの取り出し方

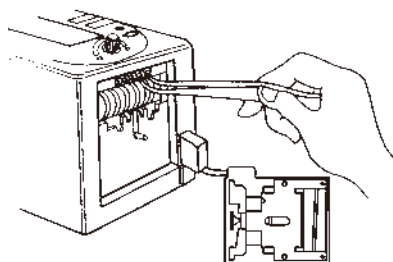
1. リバースキー $\blacktriangleleft$ を、少しずつ押してテープを逆転させてください。
2. セットされているテープを送りローラーからはずしてください。
3. 戻した部分をハサミなどでカットしてください。



■テープが戻らないときは

1. 電源スイッチをOFFにしてください。
2. テープの途中を、ハサミなどで切ってください。
3. 出口付近に詰まったテープを、ピンセットなどで、取り除いてください。

(図5)



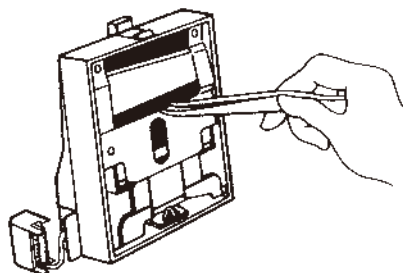
■オートフィードカッターユニットの中のカッターのすきまに、テープが詰まることがありますので、調べてください。

1. センサースイッチを「OFF」にしてください。
2. オートフィードカッターユニットをはずしてください。(図5)

●はずしかた 17ページ

3. ウラ側の刃のすきまを確認してください。
4. テープを取り出すときは、直接手を触れずに、ピンセットなどを利用して、ケガをしないようご注意ください。

●オートフィードカッターユニットの戻し方 17ページ



※安全シャッターを下げた状態で装着してください。
シャッターを上げたまま装着すると、
Err ---表示になります。

注意



必ず電源をOFFにしてください。カッターが作動して危険です。
刃に触れないでください。ケガをします。